

# 九小GIGA通信



令和3年12月24日 No. 2

国分寺市立第九小学校

校長 矢島 英明

担当

## 《はじめに》

九小で児童用タブレット端末の運用が始まって半年余り経ちました。ご家庭でもWi-Fiの設定や充電など様々な支援をいただきありがとうございました。

今回のGIGA通信では、2学期の学校での活用の様子、冬休みのタブレットの使い方について、これからの情報教育についてお伝えしていきます。

## 《学校での活用の様子》

子どもたちは、タブレットPCの操作にも慣れて、「Teams」や「スカイメニュー」を中心に各学年様々な学習や活動で取り入れてきました。

### 【全校での取り組み】

1学期より活用方法を試行錯誤し続けてきたタブレット端末ですが、2学期には「タイピング」「情報モラル」「プログラミング」にも取り組みました。

#### ・タイピング(2年生以上)

「キーボー島アドベンチャー(スズキ教育ソフト)」、「プレイグラムタイピング(Preferred Networks)」を主とした無料のタイピング練習サイトを利用して、練習に取り組みました。キーボード入力を苦手に感じないようにすることで、さまざまな場面で入力をスムーズに行うことができるようになってきています。

#### ・情報モラル/タブレットの使い方

1学期には「九小タブレット活用ルール」を作成、配布を行い、タブレットを学校とご家庭で共通のルールで使用していくように協力をお願いさせていただきました。2学期には学級での使い方ルールを見直し、教室に特化した「九小タブレット活用ルール(教室用)」を作成し、子どもたちと改めてGIGAタイムなどの時間を使ってルールの確認をしてきました。

また学級や学年では、都から配布されている、「SNS東京ノート」や動画教材(NHK for school「スマホリアルストーリー」など)を利用して情報モラルや

タブレットの使い方(使う時間や場所、目的など)について考えました。

ルールを作ることは、タブレットを正しく使おうという気持ちを子どもがもつための手段の一つです。学校では先日の安全指導朝会で、冬休みの過ごし方について、交通安全だけではなく、タブレットの「安全」も意識して使うように指導をしたところでした。(具体的には、各学年に応じた時間での使用、学校から指示された以外の使用をしない、不用意な書き込みをしない、など)特に冬休みは使いすぎの心配があります。ご家庭での使い方を今一度確認していただくよう、ご協力をお願いします。

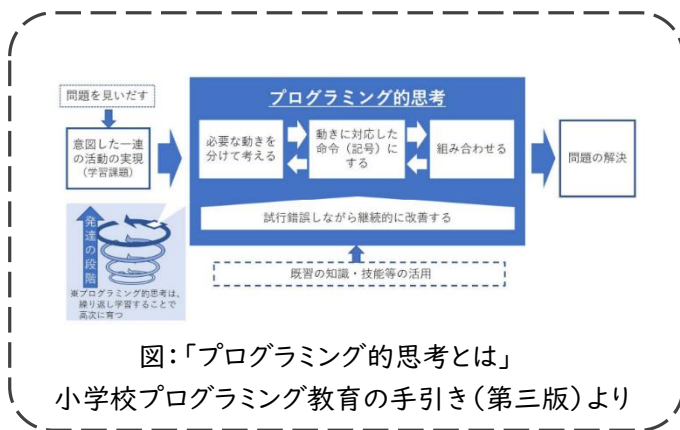
#### ・プログラミング

全校で「Hour of Code(アワーオブコード)」という無料のサイトを利用して、プログラミング練習に取り組みました。はじめに、プログラミングとは何かを学習し、命令ブロックを組み合わせてプログラミングをする「ブロックプログラミング」をいう手法で学年にあわせた内容で体験・学習しました。

プログラミングの練習は、サイトから出された「課題」に対して、どうやってブロックを組み合わせると実現できるかを試行錯誤しながら楽しんで取り組みました。

プログラミング学習は、「プログラミング的思考」を身につけさせることで、問題を解決する力を育てたいという願いから近年加わった学習です。3学期は、6年生の電気の学習や5年生の正多角形の学習でも、「正多角形をプログラミングして描く」といった課題に取り組みます。しかし、タブレットを使ってプログラミングすることばかりが「プログラミング的思考」を身につける学習ではありません。

「プログラミング的思考」は「必要な動きを小さな単位に分け、それを“組み合わせ”、“試行錯誤する”といった問題解決のための考え方です。たとえば、家庭科や理科で手順について考えるとき、国語で文章を組み立てるときなど多くの学習のさまざまな場面で「思考」する授業を行っていききたいと思います。



### 【委員会での取り組み】

コロナ禍での委員会活動で、タブレットを上手に活用した新しい活動ができました。

昼の校内放送では、パワーポイントを使ったさまざまな企画がありました。特に人気だったのは、クイズで、先生あてやアニメのキャラクターあてなど視覚に訴える放送はどの学年にも人気でした。他にも、絵本の挿絵をパワーポイントに貼り付けて、読み聞かせを行ったり、給食室見学の様子を伝えたり、今まで以上に各委員会からの情報発信がされた2学期でした。

### 【オンライン授業への取り組み】

九小では、2 学期休校となった学年・学級はありませんでしたが、いざというときのオンライン授業・保護者会に向けての準備をしました。

全学年で、「Teams」の会議機能を使って先生と子どもたちが画面上で顔を見合って先生の話や質問を聞いた、オンラインになったときの授業への参加方法を確認しました。実際の授業をする際には、低学年では保護者の手助けがないと接続できないなど、さまざまな検討事項がありますが、「離れてもお互いの安全を確認できる」共通の意識をもつことができました。

また、9月に行った移動教室説明会は、オンラインか体育館か選んでいただく形式で実施しました。(その後、移動教室自体は3月に延期となりました。)

昨年度の休校を考えると、今年度は授業も保護者会も直接学校で行えたことが幸せだと思います。しかし、もしものときにも

学びを止めないための準備をさらに進めていきたいと思っています。



## 冬休みの持ち帰りについて(お願い)

全学年でタブレットの持ち帰りを行います。ご自宅で使用される際にお願いしたいことをお伝えします。

### ① 使用方法・時間について

「タブレット活用のルール」のとおり、学校でも使用に関しての指導を行っていますが、冬休み期間中の使い方を改めて確認いただくようお願いいたします。Youtubeなどの動画やゲームは、やめられなくなるように作られています。どうしてもやめられないときには、タブレットをおうちの方が保管するなどして、家族の時間や外遊びの時間、学習の時間を大切にできるように家庭でも使い方の指導をお願いします。

### ② 個人情報の取扱いについて

「Teams」、「スカイメニュー」、「まなびポケット」には個人情報が含まれます。これらアプリケーション上の情報(写真、動画、文字データなど)を転用したり、持ち出したりすることなく、安全に使えるように見守ってあげてください。

### ③ 充電について

タブレットは、夜間にメンテナンスのためのプログラムが遠隔で実行されるため、「スリープモード」で使用を終了するようにしています。そのため、電源を入れなくても充電が大きく減ることがあります。使用しなくても定期的に充電するようにしてください。(3日に1度程度)また、登校の前日にも充電をするようお願いします。

### ④ 本体やキャリーケースについて

タブレット本体には、保護フィルムを貼り付けています。かならず保護フィルムを張り付けた状態で使用するようにしてください。保護フィルムがはがれていると破損や傷につながります。大切に扱うようにしてください。

### ⑤ 設定について

タブレットは市から貸与された文房具です。壁紙やウィンドウの設定などは変更しないように指導しています。もし、変更してしまっていたら、戻すように声をかけてあげてください。